

令和 8 年度宮城県特定健診・特定保健指導従事者育成研修会
（応用編―演習を通じて困難事例対応を含む応用力を養う―）開催要領

1 目的

生活習慣病有病者・予備群の減少を図るためには、適切な健診・保健指導事業の企画、評価を実施するとともに、健診後の保健指導を確実に効果的に実施することが重要である。

このため、第 4 期特定健診・特定保健指導の制度を理解し、厚生労働省の「標準的な健診・保健指導プログラム」を踏まえた健診・保健指導を効果的に実施できるよう、特定健診・特定保健指導従事者に対して研修を行い、生活習慣病対策全体を効果的に推進できる人材を育成することを目的とする。

2 主催

宮城県、宮城県保険者協議会

3 研修対象者及び定員

（1）研修対象者

基礎編を受講した特定健診・特定保健指導の従事者（経験年数不問）

※「活用編」で扱う知識及び技術を習得していることを前提としますが、活用編の受講を必須とするものではありません。

ア 市町村・保健所等において、生活習慣病予防対策を担当する保健師、管理栄養士等

イ 県内の医療保険者において特定健診・特定保健指導を担当する医師、保健師、看護師、管理栄養士等

ウ 県内の医療保険者から特定健診・特定保健指導事業を受託し、当該事業に従事している又は従事予定である医師、保健師、看護師、管理栄養士等

（2）定員

80 人程度

※申込が定員を上回った場合、同一の所属からの参加人数を調整させていただくことがあります。

4 日時

令和 8 年 10 月 2 日（金）午前 10 時から午後 4 時まで

5 会場

みやぎハートフルセンター 大会議室（2）

（住所：仙台市青葉区上杉三丁目 3 番 1 号）

6 研修内容（予定）

基礎編で学んだ知識及び技術を基に、活用編の内容の復習や困難事例の検討を含む演習を中心として、特定健診・特定保健指導に関する応用的知識及び技術を学びます。

講義・演習名	講師	時間	方法（講義・演習等）
活用編の内容のおさらい ・保健指導のプロセス ・支援計画の立てるためのプロセス ・検査データの見方 等	合同会社生活習慣病予防 研究センター 代表 岡山 明 氏 峰岸 遥香 氏	110 分	講義
特定保健指導の実際 ・行動目標の設定について ・事例を用いた模擬面接（ロールプレイグ） ・困難事例の検討（困難事例に対する心構え、 ディスカッションを含む）		170 分	演習

7 申込み方法

(1) みやぎ電子申請サービス（次の URL 又は二次元コード）からお申込みください。

URL : <https://logoform.jp/form/GQGB/1701377>

二次元コード :



※同一の職場から複数名で参加される場合、システムの都合上、お一人ずつ参加申込みをお願いします。

(2) お申込み後に、受付確認メールが送付されます。

8 申込期限

令和8年9月24日（木）まで

9 参加費

無料

10 修了証

基礎編と今回の応用編の両方の研修を受講され、各研修受講後のアンケートに回答いただいた方に発行します。

11 連絡先

担 当 : 宮城県保健福祉部健康推進課 健康推進第二班

電 話 番 号 : 022-211-2624

メールアドレス : kensui-k2@pref.miyagi.lg.jp

12 その他

(1) 研修受講前に、「標準的な健診・保健指導プログラム【令和6年度版】」を御一読ください。

* 下記厚生労働省ホームページからダウンロードできます。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000194155_00004.html

(2) 受講者の個人情報、研修の運営にのみ活用いたします。また、受講者の所属についてのみ宮城県保険者協議会と共有いたします。

(3) 御不明な点は、上記連絡先へお問い合わせください。

令和8年度宮城県特定健診・特定保健指導従事者育成研修会 プログラム

		コース	日時	研修対象者	内容	開催方法
セット	{	基礎編	令和8年6月22日（月） ～8月14日（金）	特定健診・特定保健指導の従事者（経験年数不問）	各コース 開催要領 参照	オンデマンド配信
		活用編	令和8年8月21日（金）	基礎編を受講した特定健診・特定保健指導の従事者（経験年数不問）		集合
		応用編 (今回)	令和8年10月2日（金）	基礎編を受講した特定健診・特定保健指導の従事者（経験年数不問）		集合